

# 鉄道ピクトリアル

2019年12月号 Vol.69 No.12 通巻No.967

(特集)EF65形電気機関車

■表紙 75レ牽引のJR貨物新鶴見機関区EF65 2101 ……今泉博之  
千里丘一岸辺 2019-3-31

## ■グラフ

昭和生まれのスタンダードロコ (1~8ページ)

山中 茂・星 晃・太田正行・瀬戸秀夫・阿部一正  
大野秀一・岡本文彦・川井一彦・岡本博之・和田康之  
松本延之・野村哲真・石原裕紀・高木善晴・金子 聡  
萩原詳雄・関 周一・瀬良正憲・下嶋一浩

EF65 カラーバリエーション (124~125ページ)

長瀬英豊・浜村正弘・佐藤利生・宮崎宏司・前川 仁  
杉田 肇・三浦 衛・森田 宏ほか

EF65牽引列車の動力車乗務員運転時刻表コレクション

……………所蔵・解説：太田正行… 34  
JR旅客会社のEF65 ……………構成：編集部… 37  
EF65が輝いていた時代 ……………写真：伊藤 昭・今井和彦ほか… 41  
JR貨物のEF65 TOPICS ……………構成：編集部… 50  
EF65形形式集 ……………構成・解説：平石大貴… 54

Pictorial Color Gallery 連結面の魅力 ……………鈴木 正敏…121

名古屋鉄道9500系/JR東日本京葉車両センターで「205系ファミリーフェスタ」開催/JR東日本E257系転用改造車が東海道・伊東線に初入線/JR貨物「隅田川駅貨物フェスティバル2019」開催ほか 126~128

各地の話題から ……………写真：白川 淳ほか…129  
トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) ……………130  
南海6000系の形態バラエティ ……………沼尾 吉晃…138  
まもなく終焉を迎える相模鉄道7000系 ……………大里 信之…140  
関東の話題 ……………関 周一…143  
連載・昭和の鉄景(第36回) ……………椎橋 俊之…144

## ■本 文

今月の話題：EF65形電気機関車……………編 集 部… 9  
EF65形式 技術の要点……………三品 勝暉… 10  
回想のEF65牽引列車—1970年代から90年代まで— ……太田 正行… 24  
EF65形電気機関車のプロフィール……………平石 大貴… 63  
美しい姿を保つ最後のP形現役機

JR東日本高崎車両センター高崎支所のEF65 501を見る……………服部 朗宏… 92

JR貨物新鶴見機関区のEF65PF  
—定期運用を有するJR貨物首都圏要衝の電機— ……………大里 信之…103  
[EF65形電気機関車 主要車歴表……………作成：編集部…168]

JR貨物DD200形901号機……………柳川 航一…116  
鉄道の話……………編 集 部…145

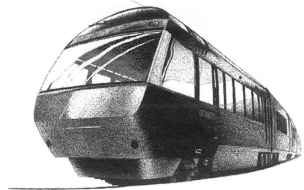
タブレットとCTCのすき間の話  
—単線自動閉塞式における現場各駅の運転扱い— ……多羅尾光睦…146

中央線のダイヤグラムの変遷—稠密運転線区の歴史回顧—[後編]……………佐藤 信之…153

書評(657)『私の鉄道人生“半世紀”』……………三木 理史…167  
9月のメモ帳……………175  
読者短信・情報ファイル……………176  
後部車から……………180

ISSN0040-4047  
Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

## EF65形電気機関車

1950年代半ば、国鉄は動力近代化を推進し、それに伴い交流電化と交流電気機関車の開発を進めて多くの成果を挙げたが、こうした開発技術を直流機に活かして支線区用のED60・61形が1958(昭和33)年から製作され、電気機関車は新たな時代へと変わっていく。幹線電化の進展とともに、在来強力型EH10形と同程度の性能を有する機関車を目指して、ED60形のEF版としてEF60形、旅客列車牽引に対応したEF61形が山陽線電化により1960年に登場し、直流機関車の高性能・標準化が進められていった。さらにその流れは信越線横軽間運転の急勾配に対応したEF62・63形、福米間輸送力増強により勾配線用EF64形へと展開され、1965年には平坦線用EF60・61形から出力アップをはかったEF65形が開発され、国鉄電気機関車史上における第2期を担う直流電機が出揃ったのである。

EF65形は1号機が1965(昭和40)年1月に落成、貨物用(F)として東海道・山陽線で活躍を開始した。続いて旅客用(P)として同年6月に501号機が落成、寝台特急をはじめ客車列車の先頭に立って東海道・山陽線を行き交った。さらに1969年には耐寒・耐雪型の旅客・貨物兼用(PF)の1001号機が新製され、活躍の範囲を拡大していった。番号別の仕様は以下のとおりで分類される。

EF65 1~76, 85~135 FC  
EF65 501~512・527~531・535~542 PC  
EF65 513~526・532~534 FC  
EF65 1001~ PC・FC

EF65形は1979年まで308両が新製され、幹線の輸送に大きな役割を果たしたが、JR各社発足から30年余、今日では経年も増加し、JR貨物の新鋭機関車導入が相次ぐ中、他の国鉄形同様に退潮著しく2019年9月現在、JR東日本、JR西日本、JR貨物に合計54両が在籍するのみである。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI  
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda  
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan